

製品名: リン酸化 PTP1B (Ser378) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02868**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	PTPN1
別名	PTPN1; PTP1B; Tyrosine-protein phosphatase non-receptor type 1; Protein-tyrosine phosphatase 1B; PTP-1B
遺伝子 ID	5770
SwissProt ID	P18031
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

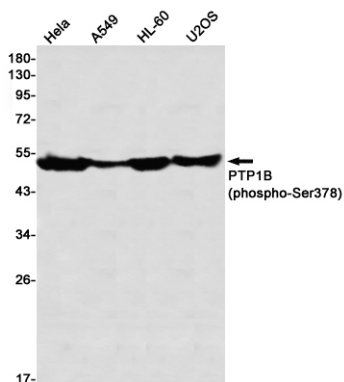
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーの創始メンバーであり、酵素活性とアミノ酸配列に基づいて単離・同定されました。PTP は、チロシン残基上のリン酸モノエステルの加水分解を触媒します。

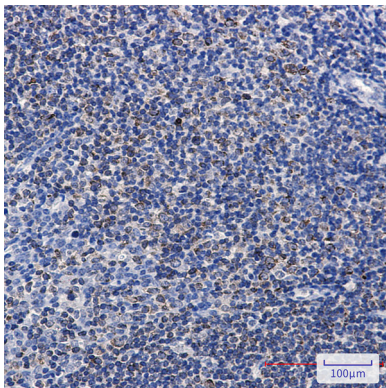
研究分野

シグナル伝達

画像データ



Phospho-PTP1B (Ser378) 抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U2OS 溶解物中の PTP1B (Phospho-Ser378) のウエスタンブロット分析。



PTP1B (リン酸化 Ser378) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。